

# パーラー公民館の評価・検証調査

---

## 報 告 書

平成 30 年 2 月

特定非営利活動法人地域サポートわかさ

特定非営利活動法人アートNPOリンク

# 目次

---

1. 評価・検証の目的 .....	1
2. 調査方法 .....	2
3. パーラー公民館の事業概要 .....	3
4. 利用者カードから見る利用者のすがた .....	5
5. 利用者カードから見る活動の様子 .....	6
6. ワークショップでのアンケート調査結果.....	9
7. 管理者日報からの3つの観点 .....	16
8. 評価と検証のまとめ .....	17

# 1. 評価・検証の目的

---

那覇市曙地区で展開する移動式屋台型公民館（以下、パーラー公民館という）に関わる事業について、その利用者の傾向や活動を把握し、成果を明らかにすることで、今後、地域の実態に即した公民館事業の創造的なプログラムの企画開発に資するものとする。

## 「評価」「検証」の考え方

### 「評価」とは？

- ①品物の価格を決めること。また、その価格。ねぶみ。 → 予算査定、決算評価、事業仕分け
- ②事物や人物の、善悪・美醜などの価値を判断して決めること。 → 感想、意見、批評、満足度調査
- ③ある事物や人物について、その意義・価値を認めること。 → 啓発・啓蒙、権利擁護、政策提言

### 「検証」とは？

→実際に物事に当たって調べ、仮説などを証明すること。

## パーラー公民館の評価・検証調査

### 評価

- ・パーラー公民館は、地域にとって、どのような意義や価値があるのかを調べる。

### 検証

- ・パーラー公民館が、公民館として最も基本的で重要な「つどろ・まなぶ・むすぶ」という3つの機能をどのように果たしているのかを調べる。





# ワークショップでのアンケート調査

パーラー公民館でのワークショップの参加を対象としたアンケート調査票を配布、回収した。

調査日：2017年\_\_月\_\_日 講座名：\_\_\_\_\_

**パーラー公民館 講座アンケート調査**

今後の事業の参考にしたいと思っておりますので、お手数ですが、以下の設問にお答えください。  
《該当するものを選択する。又はご記入してください》

**1 「あなた自身のこと」についてお伺いします。**

(1) あなたの性別及び年代は？（性別と年代それぞれひとつだけ選んでください）  
 【性別】 男 女 その他・答えたくない  
 【年代】 未就学児童 小学生（1～3年） 小学校（4～6年）  
10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

(2) あなたの職業は？（ひとつだけ選んでください）  
会社員 自営業 公務員 教員 主婦（夫） 学生 その他（ ）

(3) お住まいの地域はどこですか？（ひとつだけ選んでください）  
町（ ） 丁目 庵町 半天久 その他（ ）

(4) 那覇市の公民館講座を受講したのは何回目ですか？（ひとつだけ選んでください）  
初めて 2回目 3～4回 5回以上

(5) 今回の講座を何で知りましたか？（いくつでも選んでください）  
パーラー公民館だより おらし 広報わかさ Web（ ）  
SNS（ ） 新聞 テレビ ラジオ  
友人・知人 その他（ ）

**2 本講座の評価についてお伺いします。（1項目ごとにひとつだけ選んでください）**

【講座内容について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【学習内容の理解度は？】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【講師について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【時期・時間・曜日等について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満

**3 今回の講座には、何を期待して参加されましたか。**

**4 今回の講座で得たもの、学んだことはありましたか。**

裏面に続きます

**5 パーラー公民館の評価についてお伺いします。（1項目ごとにひとつだけ選んでください）**

【教室棟内について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【構内やデザインについて】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【雰囲気や居心地について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満  
 【職員の方について】 満足 やや満足 普通 やや不満 不満

**6 パーラー公民館への感想や印象があればご自由にお書きください。**

**7 本日の総合的な評価についてお伺いします。（ひとつだけ選んでください）**  
とても良い まあ良い あまり良くない 全然良くない

**8 あなたは、パーラー公民館（移動式複合型公民館）で活動してみたいと思いますか。（ひとつだけ選んでください）**  
はい いいえ わからない

**9 あなたは、パーラー公民館（移動式複合型公民館）でどんな講座に参加してみたいですか。（ご自由にお書きください）**

**10 その他、ご意見ご感想をお聞かせください。**

**11 新築公民館講座・事業の案内をします。ご希望の方はメールアドレスをご記入してください。**

ご協力をありがとうございました。



### 3. パーラー公民館の事業概要

#### 開設期間・開館日数

開設期間	<b>開設期間日数 (a)</b>	<b>135 日間(4ヶ月半)</b>
	開始日	2017年8月9日
	終了日	2017年12月22日
開館日	<b>開館日数合計 (b)</b>	<b>32 日</b>
	8/9(水), 16(水), 18(金), 25(金), 30(水)	
	9/1(金), 6(水), 15(金), 20(水), 22(金), 27(水), 29(金)	
	10/2(月), 6(金), 11(水), 16(月), 20(金), 23(月), 30(月)	
	11/3(金), 6(月), 10(金), 13(月), 20(月), 24(金), 27(月)	
	12/1(金), 8(金), 11(月), 15(金), 18(月), 22(金)	
開館頻度	開設期間日数(a)÷開館日数合計(b)	<b>4.2 日に1日の頻度</b>

#### 開館時間・担当職員

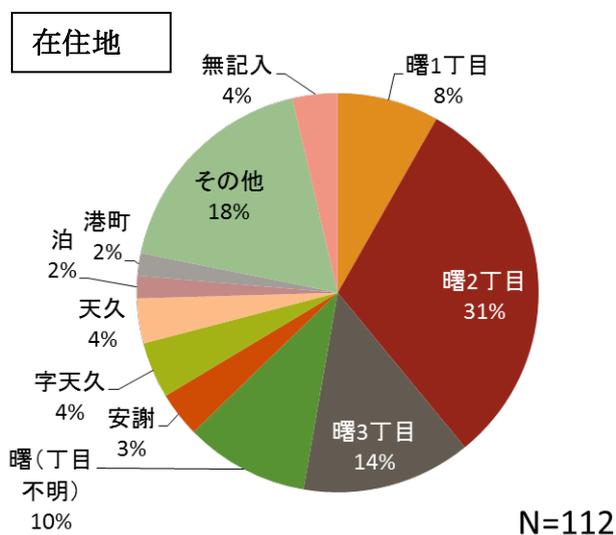
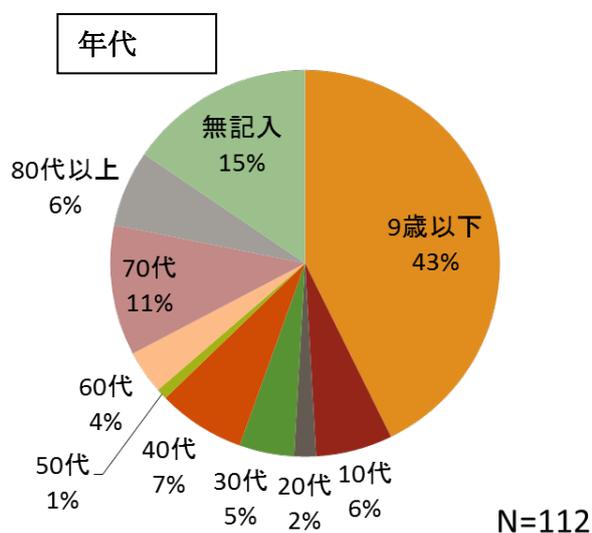
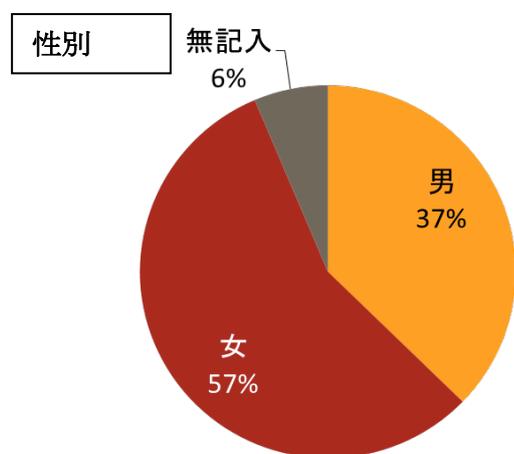
開館時間	午前開始	午後開始	計
8月	15 時間半	8 時間半	24 時間
9月	14 時間	12 時間半	26 時間 30 分
10月		26 時間半	26 時間 30 分
11月		27 時間	27 時間
12月		20 時間	20 時間
<b>延べ開館時間</b>	29 時間半	94 時間半	<b>124 時間</b>
開館日1日の平均開館時間			4 時間
<b>担当職員</b>	<b>2名(+補助要員1名)</b>		

## 4. 利用者カードから見る利用者のすがた

### 通常開館での利用者数・利用時間数

<b>利用者数 (a)(カード作成人数分・実数)</b>	<b>112名</b>
曙地区(1~3丁目)の人口 (b)	4,829名
曙地区(1~3丁目)の世帯数 (c)	2,172世帯
人口に対する利用者の割合 (a)÷(b)	2.32%
世帯数に対する利用者の割合 (a)÷(c)	5.16%
<b>利用時間数 (d)(記入時間集計・延べ数)</b>	<b>574時間</b>
1人当たりの平均利用時間 (d)÷(a)	5.1時間 / 人

### 利用者の属性



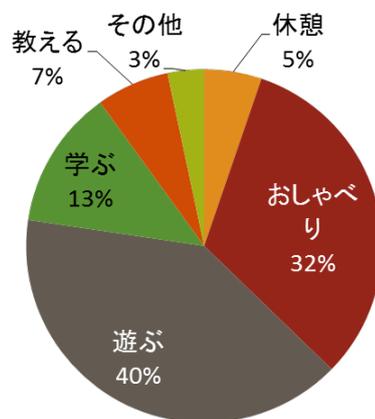
- 男女比は男性 4 割、女性 6 割
- 子どもたちが半数、高齢者 2 割
- 曙地区の在住が 6 割

## 5. 利用者カードから見る活動の様子

### 開設期間中の活動別時間数の分析

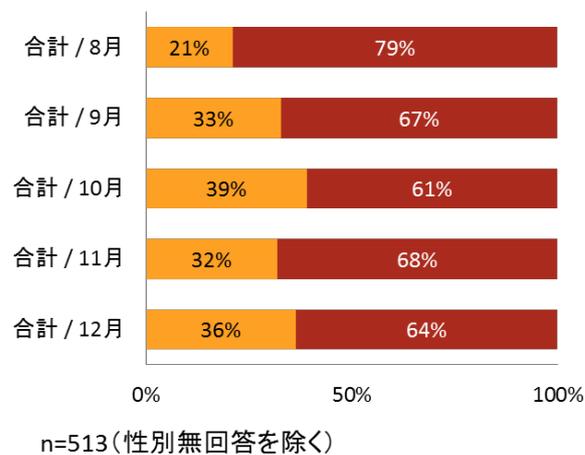
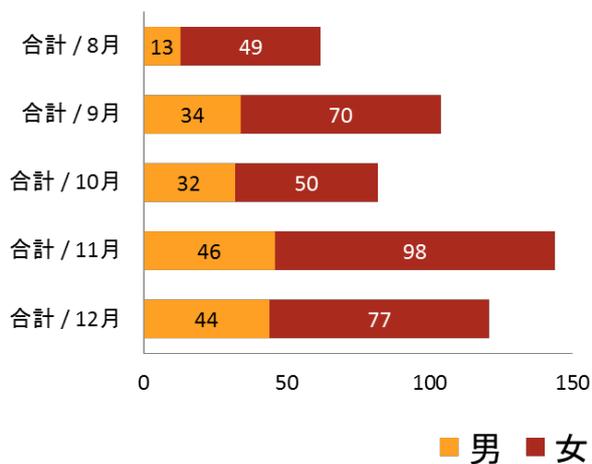
性別	男	4.12 時間
	女	5.55 時間
世代	10 代以下	4.72 時間
	20～60 代	2.95 時間
	70 代以上	9.58 時間
在住地	曙	5.68 時間
	曙以外	4.16 時間

利用された延べ時間の活動別の割合

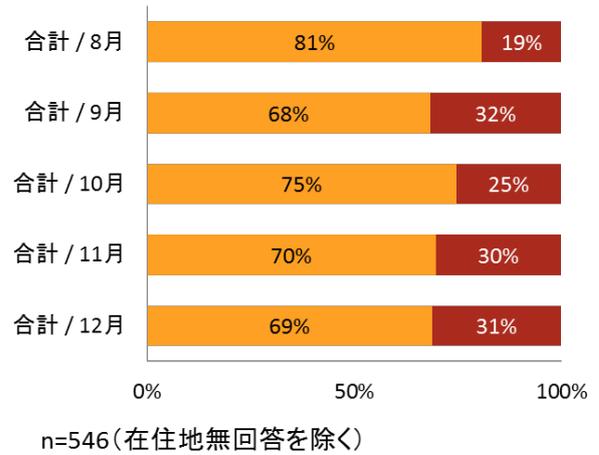
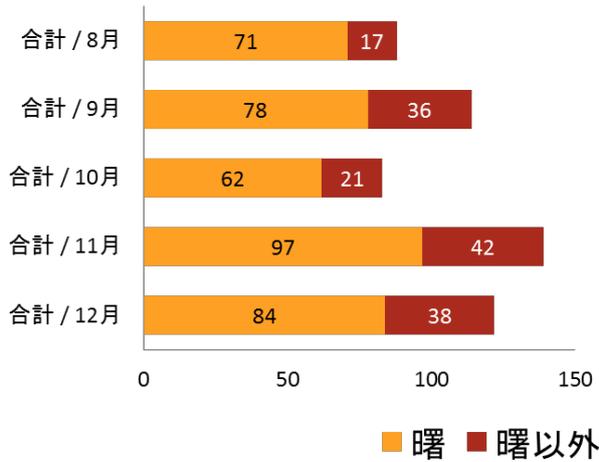


N=574

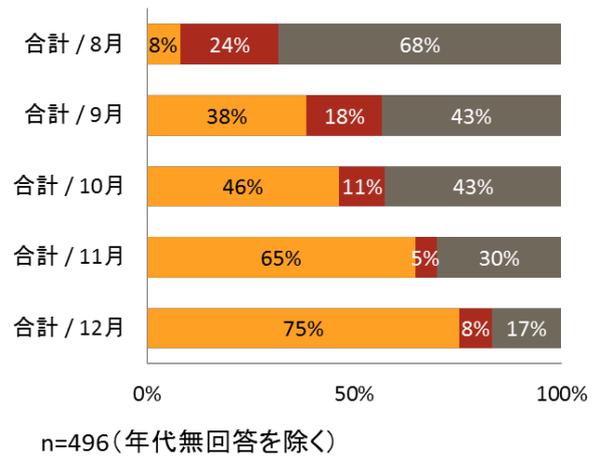
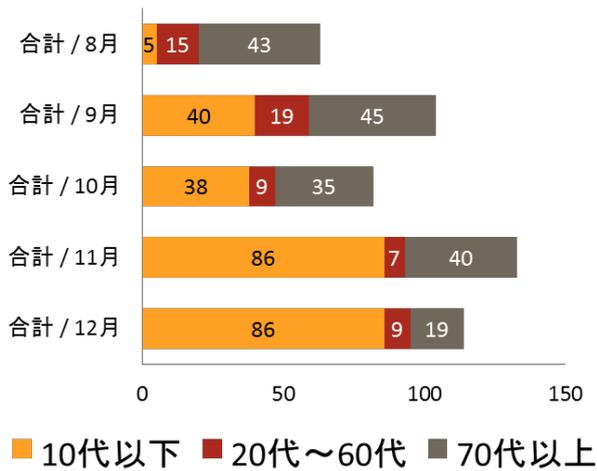
### 性別による比較



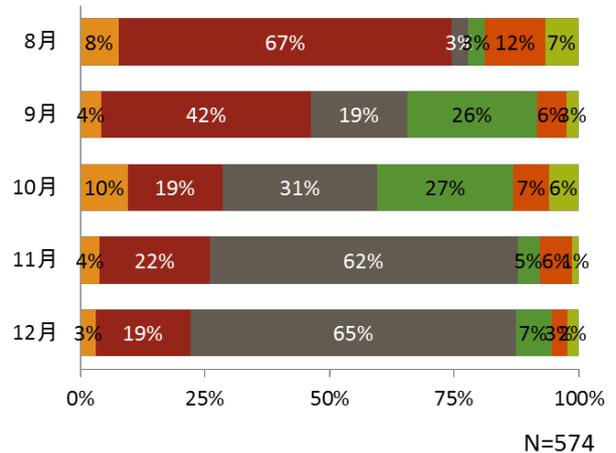
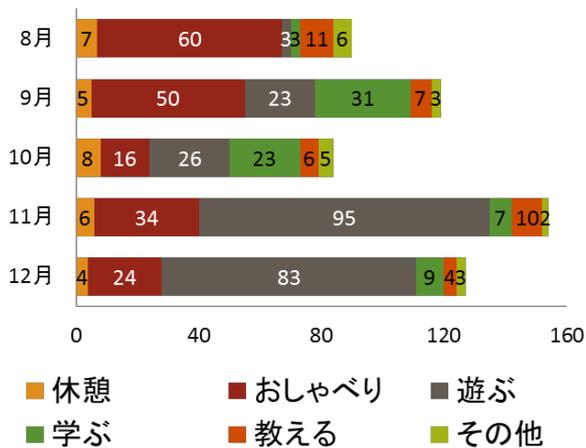
## 在住地別の比較



## 年代別の比較



## 活動別の比較



## 活動についてわかったこと

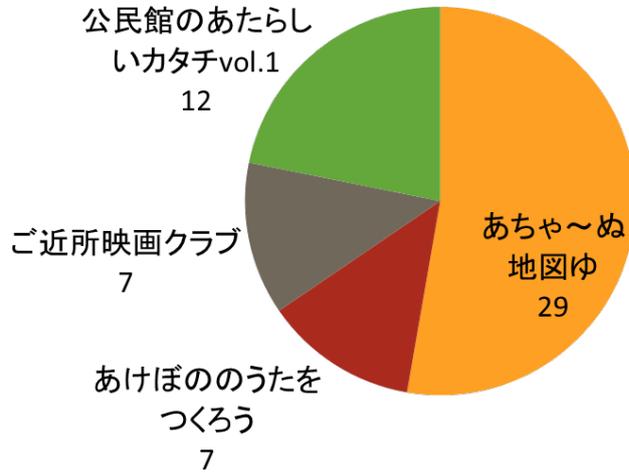
- 「遊ぶ」が 4 割、「おしゃべり」が 3 割、「学ぶ」と「教える」が 2 割
- 世代別の活動時間の平均は、高齢者が 10 時間近く、子どもが約 5 時間、20～60 代は約 3 時間
- 高齢者のおしゃべり中心の活動から、子どもたちの遊び中心に活動が変化(開館の時間帯が影響)



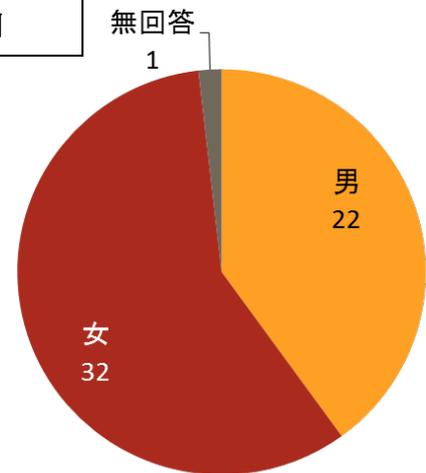
## 6. ワークショップでのアンケート調査結果

### 回答者の属性

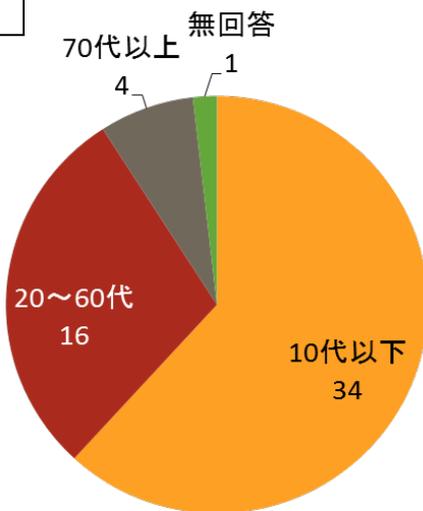
参加したワークショップ



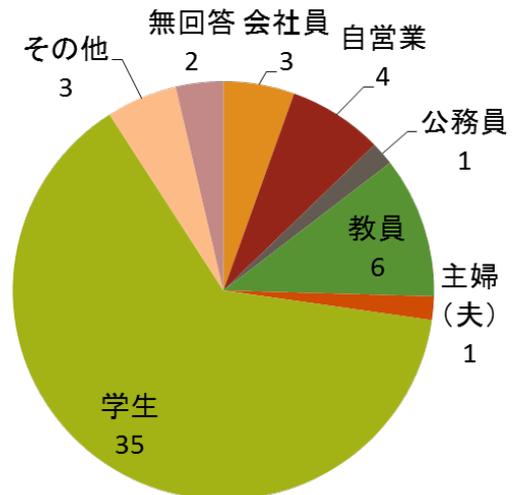
性別



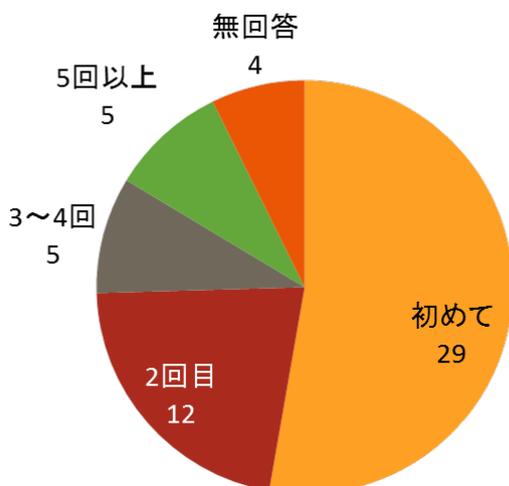
年代



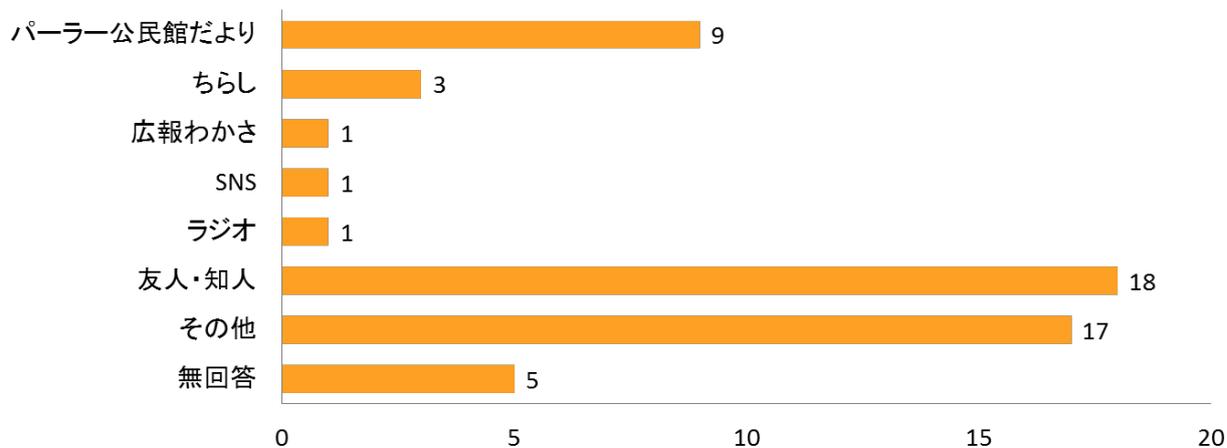
職業



公民館事業に参加した回数



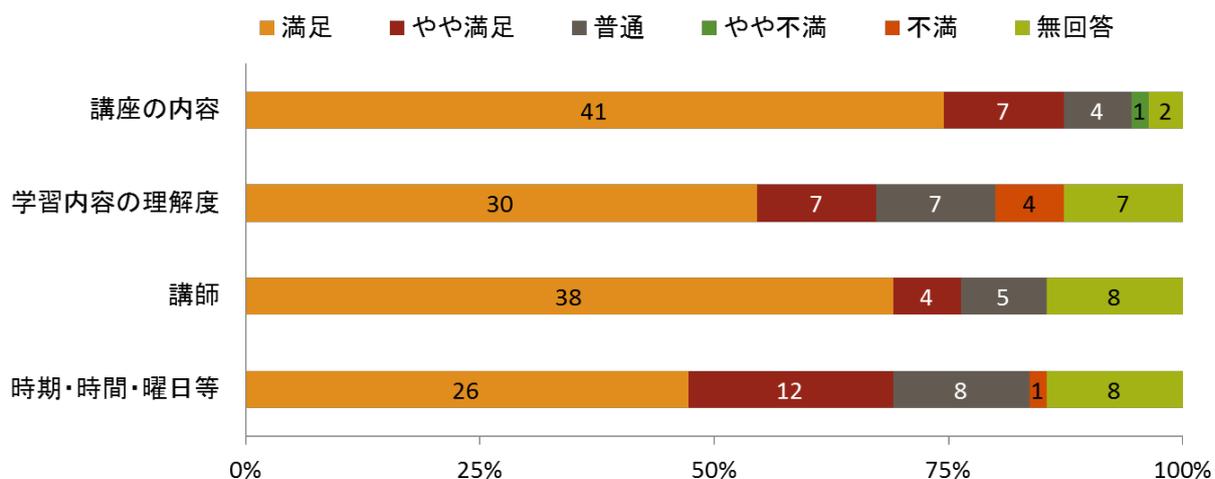
## 情報入手経路



## ワークショップの参加者についてわかったこと

- 男女比は男性 4 割、女性 6 割、曙地区の在住が 6 割、ほぼ通常開館と同じ割合
- 子どもたちが 6 割、通常開館の公民館に比べて 20～60 代の割合が多い (3 割)
- 公民館事業に初めて参加した人が約半数
- 情報入手経路は「友人・知人」が最も多い

## 本講座の評価



## 何を期待して受講したのか

- たのしそうだったから
- どんな地図がかけるか
- こうえんかけるか
- ちずをじぶんでつくれるとおもった
- 地図をつくるためにきた
- ちず
- えをかく
- どんな地図がかけるかな、と思ってさんかしました。
- やってみたかった
- やってみたかった
- やりたかったから
- あげぼのたのしいとおもったからあいた。
- しらなくて
- ちずがつくりたかったから。
- あげぼの
- 地図作り
- うみのつづきをかきたかった
- うみをかきたいとおもった
- ない
- えをもっとやりたかったです
- 理科
- つづきのものがかけたらいいなー！
- イドがつくれたらいいなと思いました
- えをかきたいな
- しらない
- 異年齢の方々が参加出来る事を期待
- 楽しい歌ができる事！
- おんがくをつくる
- 「曙のうた」の企画をととても楽しみにしていたので
- 自分の新しい可能性を開花させるため
- 学校の授業にも活かせないかと
- 楽しそうだったから！！
- 異年齢の絆の大切さ(若い方との交流)
- いつもできないことができたらいいな
- いいものできてほしいと思った
- 地域づくりのヒント
- 福祉と社会教育をつなげ、成功した事例を聞いたかった
- 新しいことを知る
- 大阪釜ヶ崎の現状の理解、ココルームについて、新しい公民館のあり方について
- 場所のありかたや人のつながりがどうできるのか気になって参加しました。
- 上田假奈代さんがどのような活動をされているのか知れたかった
- 講師の活動に興味があり、現場の経験考え方など聞いたかった
- 公民館の事業内容(カタチ)について、色んな形が知りたくて参加しました

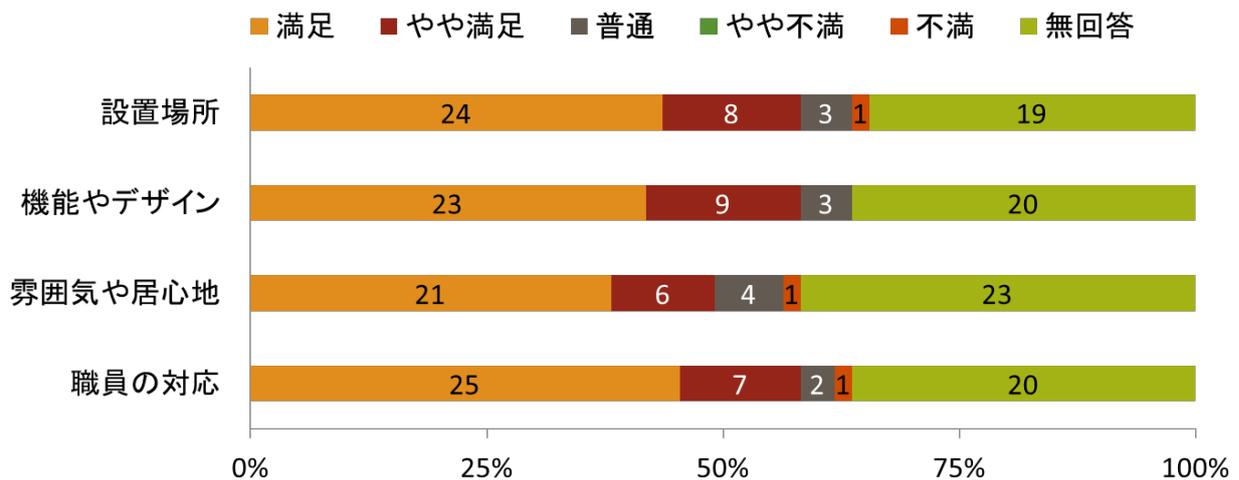
## 今回の講座で学んだこと

- あたらしいみちをとてよかった
- あたらしいみちをみつけたこと
- いろんなちしきのことがわかりました
- いくのがたのしかった
- ちずをかくのがたのしかった
- みんなのはっそうがすごい
- みんなのはっそうが大きいとわかった。
- おしろをかけた。
- えびす神じゃにあるごうは、昔からあるとわかった。
- どうぶつをかけてよかった
- にぎやかになった
- えをじょうずにかけた
- 絵がじょうずになったこと
- おはかとか、かみさまがいるところがわかった
- たのしいことがわかった
- とくになし
- うち(?)
- 短時間に歌詞が生まれ、三線のメロディにのせて、みんな歌う事が出来る事、とても感動した
- 歌の作りかたが始めて知った
- あります
- やってみると意外とできるなあ、おばあの昔話もきけてうれしかった
- 映画とはどう作るのかを教えて頂いた。実際に自分で撮影したり演じたりと普段できない経験をさせて頂いた(いい経験でした)
- 世代をこえてみんなで一つの物を作り上げる

- 初めての経験なので、短時間で完成できる事とても参考になった
- えんがはこうやってするんだと思った
- どんなかんじかわかった
- 自分たちでかかえこまない、同じことを考えている人がたくさんいるので協力を求める、少人数コミュニティを見つける、つなげる
- とても感動しました。誰にでも開けていてあらゆる問題によりそう行政の者としてとても考えさせられました。ありがとうございました。
- 店先で 50 円とか 100 円とかの小物を売る、人は何かを買う時、新しい出会いをするのかも

- つながりのつくり方
- 上田さんの話には学ぶべきことが多くありました。ありがとうございました。
- つながりから崎に得たものがすごく大きなものへと発展している所がすごくおどろきました。
- 上田さんの愛情深さにうちのめされました
- 全てのお話が勉強になった。他人のためでない他者の人生、自分の人生、対象に尊重する姿勢がとても良いなと思った
- 市の公民館事業には色んな規制があり、どこまでが出来ること(つなげる先、受入先)なのか、確認が必要と思いました。(地域性も違う要素)

## パーラー公民館の評価



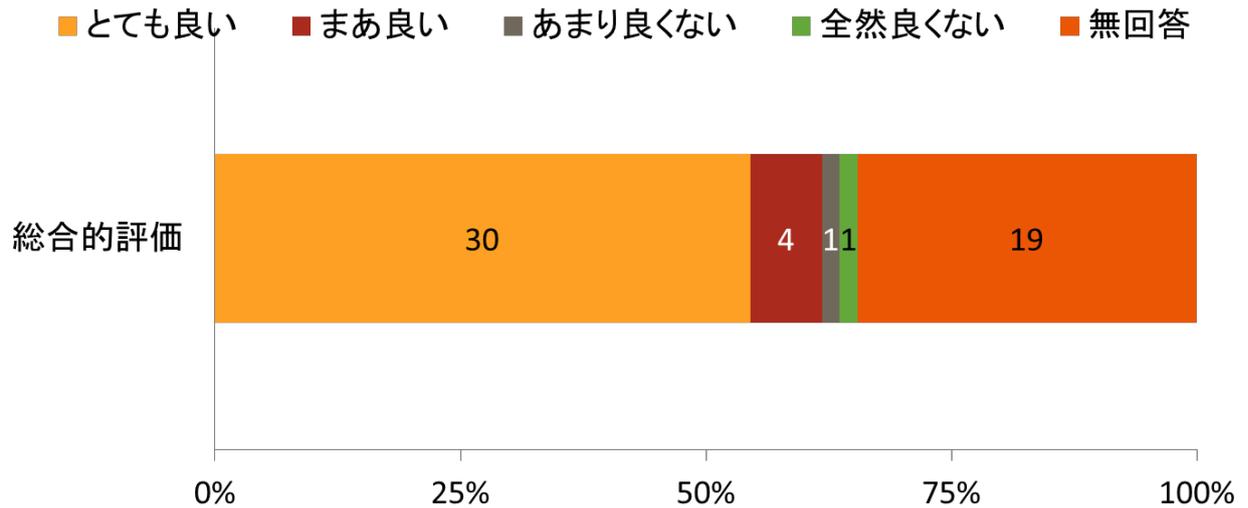
## パーラー公民館への感想や印象

- 今日、ぬのにおえかきができてとってもたのしかったです。つぎもまた来たいです。
- 地図や、待ちたんけんをしたのしかったです。
- とってもたのしかった
- ない
- とてもたのしかったです
- とても楽しかったです
- たのしいことができた
- まったくないし。
- とくにない
- 初めての講座で不安要素があったが、回を重ねる度に、雰囲気も盛り上がり楽しくなっている
- 子どもたちの遊び場が少ないので、毎週のしみに参加している子どもたちが多くてよかった
- 学校でできることもよいし、交流がはかれて素晴らしい
- 公民館のない地域にも、公民館の雰囲気を味わうことができるのは素晴らしい。段階的にはパーラー→実際の設置へとつなげられたらいいと思う
- パーラー公民館のシステム・ノウハウを事業終了後も地域で受けついでいきたい。集いの場
- 初めての講座だったが、雰囲気も盛り上がってきて良かったです

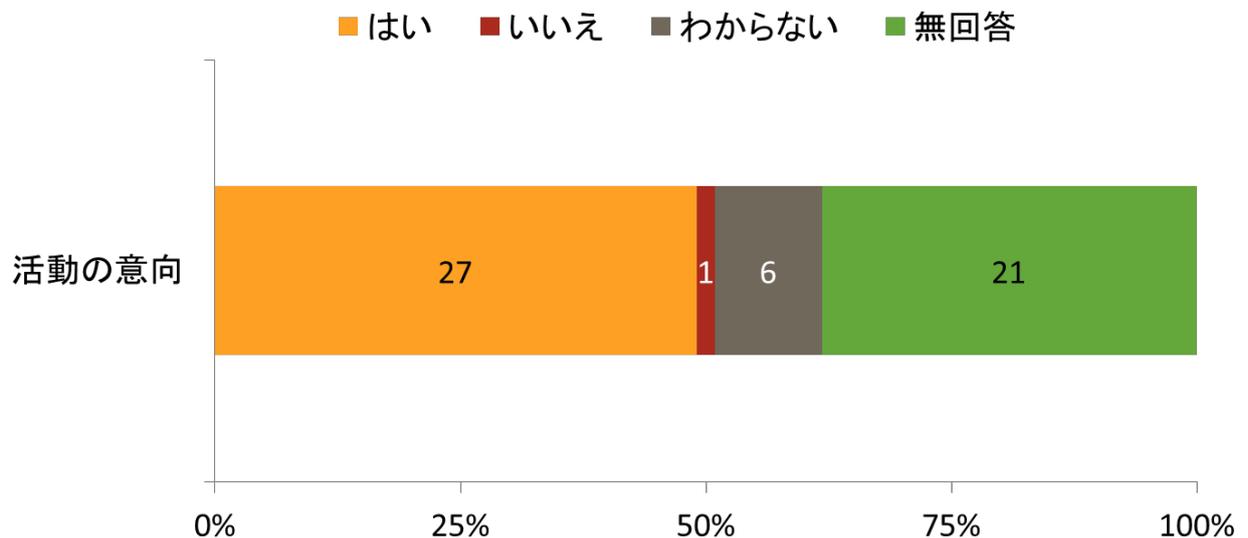
- えいがが作れてよかった
- 映画をつくるのがたのしかった
- 子どもたちが遊んでいるのを大人が見守る仕組みができていと感じました。また、定期的に公園に行くことができるので、公園の異変にも気付くようになったと思います。

- もっと続けることでみえてくるのもっとやってみたい。
- 実際に参加・見たことがないので、伝聞で(評価欄にコメントあり)

## 本日の総合的な評価



## パーラー公民館で活動してみたいか



## どんな講座に参加してみたいか

- すらいむをつくりたい
- スライム作り
- じっけん
- すらいむをつくりたい
- スライムをつくりたい
- じっけん
- すらいむ。ねんど。
- ねんどで好きなものをつくる。スライム。
- きゃんぷしたい
- ぶらんこ
- じっけん
- スライム作り
- スライム
- じゅうけんきゅうができるこうざ
- ドラゴンボールフィギュア作り(自分)
- とくになし
- なんでもいい
- 継続できることを期待。多様な分野を望む  
(例えば古典舞踊、歌三線講座等)
- できれば全ての講座に。
- あそんだり、べんきょうしたり、まつりがあつたらいいかなと思います。
- うたづくり、りょうりづくり
- 何でも！
- 此の講座は続けてもらいたい
- しょくぎょうたいけん
- 職業のたいけん
- 昆虫など生き物に関する講座
- これからいろいろと学ばせて下さい
- 見てみたい(が)わからない

## そのほかの意見・感想

- とってもたのしかった
- 今日ちずづくりができてうれしいです。またやりたいです。
- いっぱいかけてたのしかった。
- パーラー公民館の設置場所(うちがいい)
- とくになし
- たのしかった
- 異年齢の方々の集い(児童生徒、青少年生涯学習、青年、婦人、老人)
- いろんな年代の方々と一つのものをつくりあげる喜びがあり学びも多くありました
- 今日は学校にもお声がけ頂き、ありがとうございました。工程を写真に撮ったので、持ち帰って学校の先生方にも紹介したいと思います。
- この活動を多くの地域でやってほしい
- グループをつくってもらうのもよいのでは？
- とてもおもしろいえいがが、つくれてよかったです
- きょうは、えいがをつくっておめんとかもつくってべんきょうにもなったしたのしかったです
- いつも地域のために取り組まれていて感謝します。次年度以降もぜひ継続していただけることを願います。
- いろいろ学びの場を与えていただきありがとうございました。
- わからない

## アンケートからわかったこと

- 「講座の内容」や「講師」の満足度が非常に高く、「時期・時間・曜日」の満足度は相対的に低い
- 個人の自己実現の欲求から、その場に居合わせた他者との達成感や喜びを共有
- 異世代との出会いや交流、偶然性による学び
- 総合的な評価は高く、活動意欲も高い
- 事業の継続を期待する意見
  - システムやノウハウの継承、他の地域での展開への期待
- 今後のパーラー公民館への参加意欲
  - 子どもたちの身体的な学び(実験や体験)、大人たちの異世代との交流や協働
- 「新しい公民館」「新しい公園」の発見
  - 地区公民館・自治公民館からのスピノフ、公園の機能や役割の見直し



## 7. 管理者日報からの3つの観点

---

### 異世代交流

- 小学生も通りがかりで気になっている様子ではあるが、大人が集まっている時は、中に入りづらそうなので、テーブルの配置や案内の仕方を工夫した方がいいかもしれない(8/18)
- 踊りの先生がクイチャーを踊ってくれたら、1年生の〇〇と一緒に踊りだした(8/25)
- 若い世代(お母さん世代が時々来館するようになって、先輩方との交流につながる雰囲気をうまくつくりにくい(9/1)
- 公民館研究の大学院生が来館、若い方の来館で女性たちが大喜び(9/6)
- 〇〇くんがまた来てくれて、願寿会一人ひとりに肩もみをしてくれて会話も楽しんでいた。
- 午後開館する様になって子供たちは大勢利用してくれるが、午前中よく来てくれていたお年寄りがだんだん来られなくなってきて残念(10/20)
- お菓子をいつもさし入れてくれる〇〇さん、〇〇さんが来られて、子どもたちも大喜びでした。集う子どもたち、お菓子めあてかもしれない…(11/10)
- 願寿会の方が来るとお菓子の差し入れがある→子どもたちもゆんたくしに来る(11/27)
- 「学生」というのは、子どもにも、上の方々にとってもつながる要素として重要だなと思う(11/27)

### 地域の課題

- 自治会長の〇〇氏が「この4月まで毎朝5時から公園の掃除を10年間やってきた(1人で)」とおっしゃっていた。(8/19)
- 公園についたらすでに数名の子どもたちがいて、すぐに「何か手伝いますか?」と声かけをしてくれた(9/22)
- 公園内のゴミが今まで以上に多く、おどろいた。ペットボトルの量がすごい。開館する時にも一通り拾って、子どもたちが来たときにもすべり台周辺のゴミを拾ったら、一緒に手伝ってくれた(10/2)
- ゴミの問題がまち協でも話題になったようで、いろんな団体等でもちまわりでおそうじすることはできないかと思った(10/23)
- 公園のゴミを拾っていたら1人の子に「よく拾えるね」と言われた。落ちていたゴミは汚いから拾えないのかな?(11/3)
- 連休後は、ゴミが散乱している(11/6)
- ゴミ分別や、清掃についての意識づけを活動の中に取り組めないか(11/6)
- わりばしを使って子どもたちとゴミひろいました！みんなでひろうと楽しい。子どもたちも喜んでやっていた(12/11)

### 地域の連携

- あけぼの園の先生が帰りがけ声をかけて下さり、園児を連れて遊びに行くと言ってくださった(10/2)
- こども園の皆さんがあそびに来てくれた。(中略) 移動図書館が来てくれました。屋外だと読みきかせはムズかしいとのコトでしたが、子どもたちはよろこんでいた(10/6)
- 移動図書館として、〇〇先生が絵本を持ってきてくれて、読み聞かせをしてくれた。願寿会からの差し入れのおかしを食べながら、皆リラックスして参加していた(10/6)
- ハロウィンイベントを開催した。スタッフの人数が全く足りず、事前にもっと地域の方をまきこむ必要があると痛感した(10/30)
- 「あけぼののうた おひろめ会」開催しました。まち協、PTCA、子ども食堂との連携で、とてもスムーズな司会進行(11/13)
- 見守る大人の人数が増えると、子どもたちの活動の幅はひろがるなあと、あたり前だけど実感した(12/8)

## 8. 評価と検証のまとめ

---

### パーラー公民館の評価

パーラー公民館は、地域にとって、どのような意義や価値があるのか。

→ 日常の「憩い」と「交流」の場としての価値

子どもの「あしびなー」と高齢者の「ゆんたく」

→ 住民の「教え」と「学び」の場としての価値

偶然性と協働から生まれる「学びあい＝教えあい」

→ 地域課題を発見し、連携を促す媒介としての意義

身近な問題と向き合い、自発的な協力者を誘引

### パーラー公民館の検証

パーラー公民館が、公民館の最も基本的で重要な機能である「つどい・まなぶ・むすぶ」の3つをどのように果たしていたのか。

- 子どもが安心して遊べるつどいの場、高齢者が地域の歴史を語り合うつどいの場となった。異世代が交流し、互いを見守る関係が生まれた。
- 公民館を利用し、住民が自主的にまなびの機会を作った。公民館が企画したワークショップを通じて、他者との協働からまなぶことができた。
- 普段は異なる分野で活動する団体や機関をむすぶことができた。また、普段は出会うことが少ない、異世代や異文化をむすぶことができた。

# パーラー公民館の評価・検証調査報告書

発行:平成 30 年 2 月

調査主体:特定非営利活動法人地域サポートわかさ

調査委託:特定非営利活動法人アート NPO リンク